

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和 7 年 2 月 2 8 日

事業実施地区	柳原団地区
事業名	地域の高齢者等の支援及び地域の福祉の向上を目的とした事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 柳原団地区 (代表者名) (連絡先)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

公営団地の特殊事情により高齢化率50%と少子高齢化が著しい柳原団地区では、自宅に引きこもりがちな高齢者が増加し、子供たち（育成会児童数7名）との交流等地域コミュニティの希薄化が進んでいる。この現況に鑑み、高齢者への支援策の一環として、日常的な関わりやふれあいの機会を設けるため、プロジェクター及びプロジェクタースクリーンを購入し、講習会、研修会等を積極的に行い、コミュニティの機能を強化していくもの。	【事業完了日】 令和7年2月28日 【総事業費】 171,980 円 【補助金額】 100,000 円
--	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

「参加したい」「あそこに行きたい」「教えてもらいたい」「刺激を受けたい」等、団地に暮らす人達が心地良く居られたり、自分事として参加しやすくなる環境を整えた。 令和6年度の利用回数は14回、参加者は143人（実績記録参照）で概ね予定どおりであった。
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果			○	
特記事項 (評価理由等)	コミュニティ機能強化の目的は予定どおりであった。 掲示板に掲示し回覧も使用したが、参加者が予定より少なかった。			

■今後の取組予定

地域公民館とも連携し、継続的に研修会及び映画鑑賞等を行い、希薄化が進んでいる地域コミュニティを活性化していく。



No.1

購入品

プロジェクター

プロジェクタースクリーン

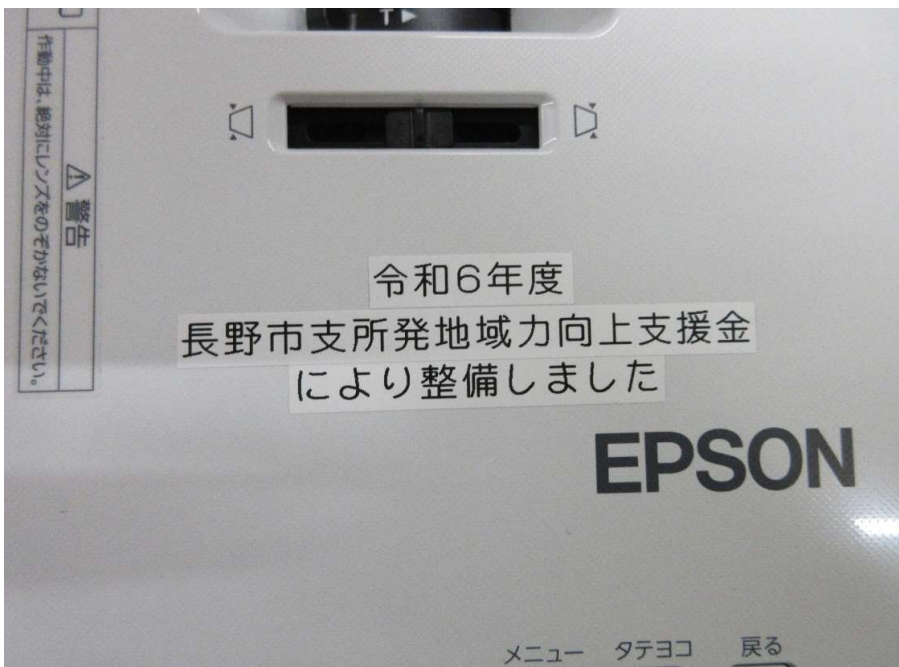


No.2

購入品

プロジェクター

EPSON EB-FH52



No.3

支援金により取得した備品表示

プロジェクターEPSON EB-FH52

No.4

購入品

プロジェクタースクリーン

ソフサプライ 100-PRS014



No.5

支援金により取得した備品表示

プロジェクタースクリーン

ソフサプライ 100-PRS014



No.6

活動状況

福祉委員会:お茶のみサロン

脳トレ体操、笑ヨガに利用





No.7

活動状況

福祉委員会:お茶のみサロン

クールシェア映画鑑賞に利用

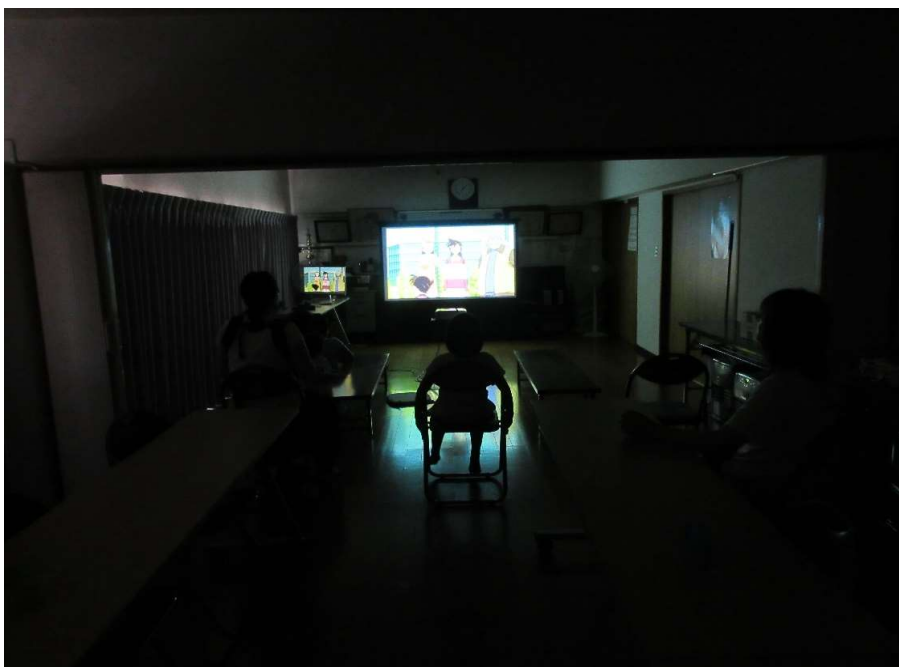


No.8

活動状況

地域公民館・自治会:

ふれあい祭り準備連絡に利用



No.9

活動状況

地域公民館・育成会:

クールシェアアニメ鑑賞に利用

No.10

活動状況

地域公民館：健康講座

(講師：東部保健センター)

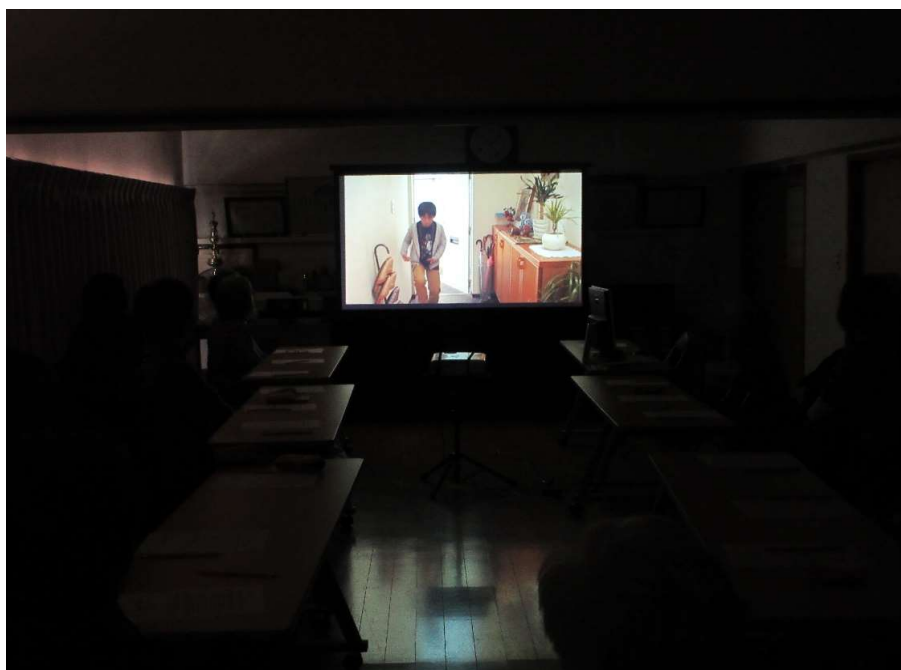


No.11

活動状況

地域公民館：人権啓発講座

(DVD視聴状況)



No.12

活動状況

地域公民館：人権啓発講座

(アンケート等感想記入状況)



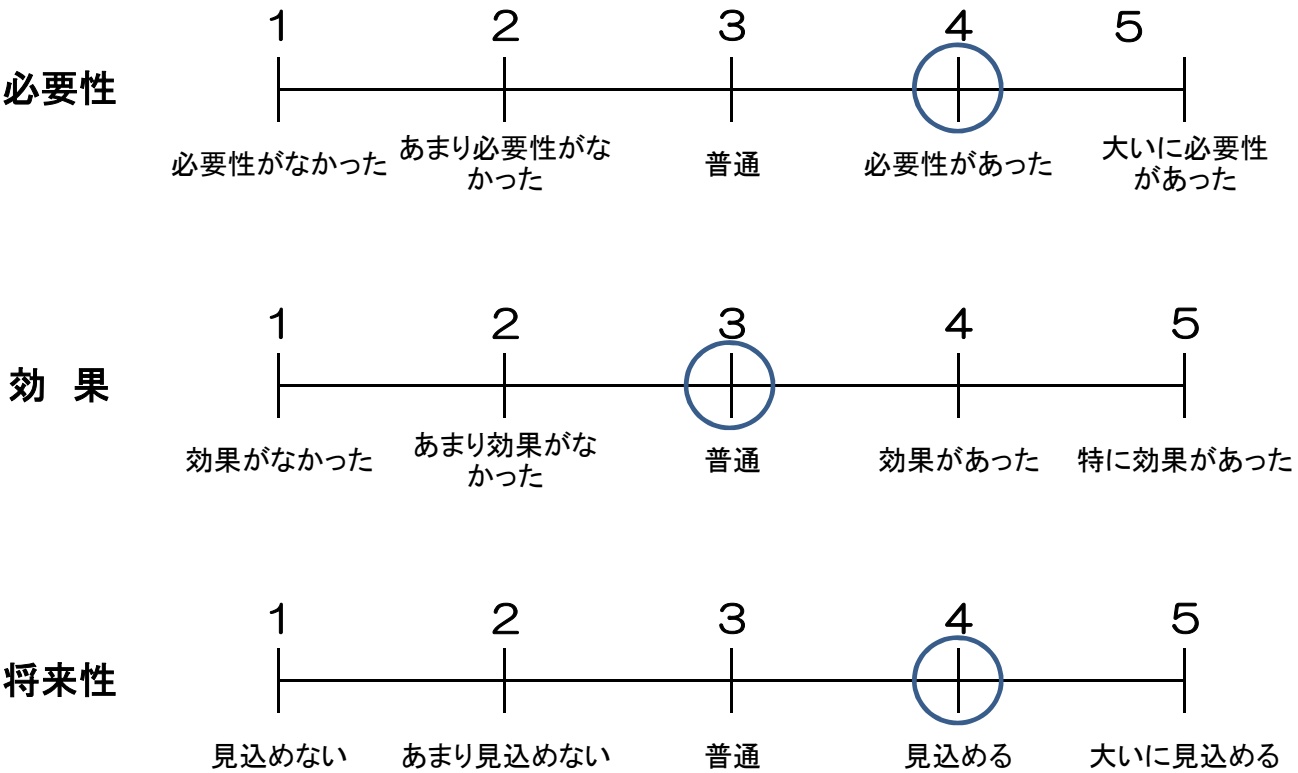
支所発地域力向上支援金 事業評価(柳原支所)

令和7年2月28日

事業名	地域の高齢者等の支援及び地域の福祉の向上を目的とした事業
団体名	柳原団地区

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	教育文化活動
------	--------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)
公営団地の特殊事情により高齢化率が約50%、併せて少子化が著しいことが課題となっている中、自宅にひきこもりがちな高齢者と子供たちとの交流をはじめとした、特に高齢者への支援策の一環として、日常的な関わりやふれあいの機会を設けることを目的とした事業とのことである。
これまでも、機会をとらえ地域での交流に力を入れてきた柳原団地区だが、今回の事業を契機に、孤立化が心配される高齢者等が気軽に参加できるイベントを開催するなど、コミュニティづくりに取り組んでいただくことを期待したい。